

かも博美後援会 会報誌 わかば
裾野市議会議員
かも ひろみ
賀茂 博美

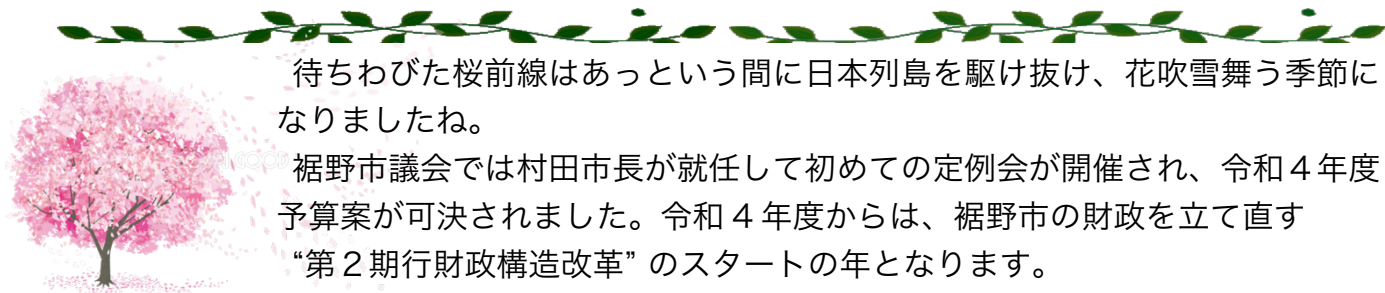
No. 45

2022.4



裾野市伊豆島田 230-4
TEL・FAX: 993-1876

《 ご挨拶 》 ご要望、ご相談、ご意見等ありましたら、お気軽にお声掛けください！



待ちわびた桜前線はあっという間に日本列島を駆け抜け、花吹雪舞う季節になりましたね。

裾野市議会では村田市長が就任して初めての定例会が開催され、令和4年度予算案が可決されました。令和4年度からは、裾野市の財政を立て直す“第2期行財政構造改革”のスタートの年となります。

世界では、ロシアによるウクライナへの侵攻が続いており、連日信じがたいニュースに心が痛くなる日々が続いています。裾野市議会では全議員署名による決議を可決しました。

1日も早い平和的解決につながることを心から願っています。

裾野市議会にて(令和4年3月8日)

ロシアのウクライナへの軍事侵略を非難する決議



2月24日、ロシアがウクライナへ軍事侵攻を開始しました。

このことは、国際法上決して許されるものではなく、平和都市を宣言した裾野市として断じて容認できるものではありません。

国際社会が連携し、ロシア軍の即時撤退と速やかな平和の実現を強く求める決議を全会一致で可決しました。

2022年NHK大河ドラマ『鎌倉殿の13人』

裾野市内でも撮影



平安末から鎌倉前期を舞台に、北条義時が源平合戦を経て、北条家が鎌倉幕府において最高権力を持つまでの生き様を描いた物語です。

伊豆の国市のオープンセット他、裾野市内でも撮影が行われています。

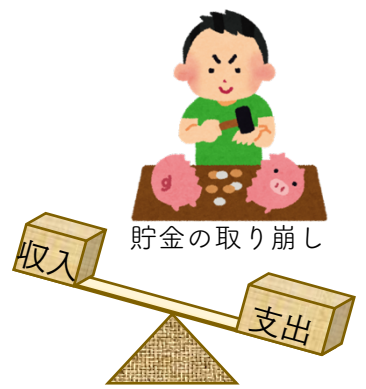
ドラマの中に裾野の景色を探してみてもいいでしょうか？



～令和4年度 初まりの年～

第2期行財政構造改革

(歳入・歳出のバランスを整え、貯金の取り崩しからの脱却)



主な廃止・減額の事業

富士山資料館の休館



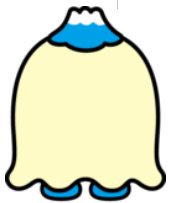
4月1日より休館となりますが、学校関係等の社会科見学は予約制により可能です。

産業連携地域プラットフォーム「いわなみキッチン」廃止



企業間連携、起業支援、移住サポートなどの拠点として様々な方にご利用いただきましたが、市政方針転換により廃止。今後は、商工会等がその役割を担います。

ゆるキャラ活用事業の廃止



今後民間への移行を検討するため市での予算計上は廃止。これからも“すそのん”を可愛がってあげてください。

公園・緑地の整備及び維持管理の減額



整備予定の御師公園（須山）は、事業期間を長くし、単年度の事業費を抑制。

新川踏切道（深良）改良工事の休止



平松踏切道の工事後（令和6年以降）に予定していた新川踏切道の改修工事は、大型公共事業の見直しにより休止。

普通建設事業費の抑制

道路新設改良事業費の抑制、平松深良線（稲荷工区）の先送り、裾野駅西土地地区画整理事業の抑制、などにより土木費の減額。



令和8年度までイベント休止



富士山すその阿波おどり大会、すその夏祭り、それぞれの補助を令和8年度まで休止。まつりのあり方、運営方法等について、実行委員会と協議を重ねていく予定。



令和4年度当初予算の主な事業

★新規事業

事業費 4841万円

小規模保育所への運営費助成



(旧) 北児童館の施設へ開所する、0歳から2歳児の民間の保育所への運営費の助成

継続事業

事業費 634万円

コミュニティ・スクール推進事業

「地域と共にある“楽しい”学校づくり」



継続事業

事業費 255万円

地域戦略作物活性化支援事業



ソバ・キヌアを地域の特産物とし、耕作放棄地の解消、農産物の6次産業化を目指す。

★新規事業

事業費 1500万円

裾野駅西側への駐輪場の整備



駅前広場内へ
・自転車置き場
・バイク置き場の整備を実施

継続事業

事業費 4025万円

(仮称) 神山深良線整備事業



農面道路から御殿場方面へ向かう道路の整備。
御殿場市と裾野市での協定締結による事業。

継続事業

事業費 646万円

新エネルギー機器の設置補助金

- ・太陽熱高度利用システム
- ・蓄電池システム、
- ・家庭用燃料電池システム（エネファーム）、
- ・クリーンエネルギー自動車購入への補助金



★新規事業

事業費 996万円

公共交通維持・確保事業



- ・民間バス路線の広域幹線「御殿場線」（三島市・裾野市・御殿場市で運行）への補助
- ・すその一環の補完策として、市内循環バスを民間により運行し、経費の一部を補助
《※時刻表、ルート、運賃表は全戸配布済み》
- ・自主運行バス岩波駅線の維持

継続事業

事業費 8億1700万円

岩波駅周辺整備事業

(企業版ふるさと納税地方創生特別会計)

北部地域の交通結節点としての機能や生活利便性の充実、ウーブン・シティからの波及効果を目指すまちづくり



第8回サクラサクマツリ開催中止



これまでも地域の皆様方のご協力により開催してきました“サクラサクマツリ”は、新型コロナウイルスの影響を鑑みて3年連続で通常開催の中止を決定いたしました。

中止の判断は、実行委員会でも様々な意見が飛び交う中、イベント本来の目的や危機管理を優先しての判断となりました。

その中でも「会場に人を集めずにできること」「お金をかけずにできること」を協議し、桜並木を竹灯籠で彩る企画を計画しました。会場の様子は動画配信でも楽しんでいただけるよう、感染症対策にも配慮しています。



Road to 2023 想いを繋ぐ

竹灯籠ライトアップ

2022年4月10日(日) 18:00~21:00 ※雨天中止



～地域の皆様のみへのお知らせです。～

南部公園(裾野市)から桜堤北公園(長泉町)までの桜並木遊歩道に竹灯籠を設置します。駐車場等のご用意はありませんので、ウォーキングを楽しみつつ徒歩でお越しください。

議長公務

議長として市議会を代表して参加した主な行事をご報告します。

2022.2.12 裾野市・フランクストン市 姉妹都市提携40周年記念式典



これまで小中学生の短期派遣、修学旅行の受け入れなど、異文化交流を続けてきたフランクストン市とオンラインでの記念式典を開催しました。コロナが終息した後は、お互いに行き交い、さらに交流を深めていくことを誓いました。

3.17 裾野市立富岡第二幼稚園 閉園式

昭和31年に開園し、これまで836人の子供たちが巣立っていった富二幼稚園が66年間の歴史に幕を閉じました。最後の一年は14人の園児たちが1年間かけて地域への感謝、閉園までの思い出づくりに取り組んでくれました。“地域の子は地域で育てる”の言葉どおり、地域の方々に支えられ、育てられた幼稚園でした。



編集後記

裾野市では、令和4年4月1日付けで市役所組織の改変、人事異動等が行われ、村田新市長の行政運営が本格的に始動しました。また、及川副市長が議会の同意を得て、就任されました。新たな行政運営の舵取りに期待しつつ、市民の皆様の暮らしがより豊かなものとなるよう、議会としての監視機能もしっかりと果たして参りたいと思います。

季節の変わり目です。感染症予防対策、体調管理にお気をつけて元気にお過ごしください。

裾野市議会議員 賀茂 博美